



## Harris Ranch社はインフォアで意思決定を改善

1937年に設立されたHarris Ranch社は、農業関連産業を垂直統合し、米国でアグリビジネスを展開する大手企業です。同社の系列会社には、カリフォルニア最大の牛肉生産者であるHarris Ranch Beef Companyや西海岸最大の畜牛肥育場のひとつであるHarris Feeding Companyがあります。Harris Farmsでは、25,000エーカーの土地に30以上の作物を栽培しています。



本社  
米国カリフォルニア州セルマ

業界  
食品・飲料

生産量  
年間1億5,000万ポンドの牛肉

インフォア製品  
Infor® Advanced Planning  
Infor Demand Planning  
Infor EAM

ホームページ  
[harrisranchbeef.com](http://harrisranchbeef.com)

「インフォア導入前は、2人の従業員がMicrosoft® Excelを使って2万から3万ポンドの生産を計画していました。今では、Infor Advanced Planningを使って、1人だけで毎日20万ポンドを正確に計画することができます。少ない人員で、より多くの生産量を確保し、利益率を改善することができました。」

Harris Ranch関連会社、CIO  
Randy Dehart氏

## ビジネス目標

- 原材料・製品のトレーサビリティ向上
- 最もグレードの高い部位を特定することで収益性を改善
- 原材料の生産計画と労働生産性の最適化

## ビジネスプロセスの強化

### トレーサビリティ

食品・飲料業界において、最も重要なプロセスのひとつが材料のトレーサ管理です。Harris Ranch社は、最高品質の牛肉生産者として、生産過程で製品と接触するすべてのものを追跡管理しています。Harris Ranch社の製品は性質上、不定費で傷みやすいため、重量と品質保持期限をケース毎にトレーサする必要があります。

Harris Ranch社は、こうした情報を追跡管理することによって、顧客の求める鮮度や品質仕様を満たしています。また、最適な品質基準を満たすために、トレーサフォワード（原材料から製品ロットの追跡）とトレーサバック（製品ロットから使用原材料ロットの追跡）の両方を担保しています。

## ビジネス上の成果と生産性の改善



生産計画の改善により利益率を年間約100万ドル向上



計画立案に必要な人員を削減しながらも生産量を増加



サブロットレベルで追跡することで、トレーサフォワードとトレーサバックの両方のトレーサビリティを確保



統合されたビジネスアプリケーションで生産性を向上

### 生産計画

Harris Ranch社は、畜解体加工を専門としています。その生産工程は、牛枝肉をカットして最終製品に求められる価値の部分肉にすることから始まります。利益率を最適化するためには、価値の高い部分肉と低い部分肉を正確に分けて、厳密に追跡管理する必要があります。Harris Ranch社は、Infor ERPの歩留まり分析を使って、実際歩留と標準歩留を部分肉毎に比較することで歩留まり差異を把握し、価値の高い部分肉の歩留まり率を最大化しています。また、Harris Ranch社では、牛肉のカット加工だけでなく、牛肉メインディッシュの調理加工や牛ひき肉、ステーキカットなどの加工製品の生産計画にもInfor Advanced Planningを利用しています。

**「インフォアは、食品・飲料業界に完全に特化しています。日々の生産を追跡管理できるだけでなく、歩留まりの追跡管理や会計管理、差異レポートなどの重要な機能も備わっています。生産現場の管理者は、こうした情報を使って意思決定できるだけでなく、経営陣は洞察力の高い情報の手に入れることができます。」**

Harris Ranch関連会社、CIO  
Randy Dehart氏

## ビジネスプロセスの改善

### 正確な計画による利益改善

Harris Ranch社は、Infor Advanced Planningを使用して日次で生産計画を実行しています。今では、従業員1人で1日当たり20万ポンド以上の牛ひき肉を生産計画できるようになりました。Infor Advanced Planningが生成する計画オーダーは、ERPの製造オーダーにインポートされて、加工工程が実行されます。また、材料と労務に関するデータは、正確な歩留まり分析と生産差異を把握するために利用されます。工程管理者は、適切な材料が適切な量で使用されたかどうかをすぐに見分けることができます。さらに、Harris Ranch社では、Infor Demand Planningを使って、生鮮真空パックや冷凍バルクパックなどで販売される様々な食肉包装を正確に予測しています。またDemand Planningは、品種別および等級別の畜牛供給も予測します。Harris Ranch社は、こうした情報を肥育場へフィードバックして需給と均衡させることで、意思決定の改善と利益増加につなげています。

### シームレスに連携するアプリケーション

現在、Harris Ranch社は、Infor EAM（設備資産管理）を使って設備資産の予防保守を行っていますが、Infor ION®をアプリケーション統合に活用するために、EAMのビジネス・エディションからエンタープライズ・エディション・バージョン11にアップグレードしています。Infor IONで統合すれば、Infor EAMの利用をさらに高められるだけでなく、サードパーティのアドオン製品を柔軟に追加できるようになります。Infor IONで統合すれば、連携するアプリケーションの一部をアップグレードしても、他のアプリケーションとの連携は維持されるため、統合を一から再構築する必要がありません。また、Harris Ranch社の導入プロジェクトは複雑でしたが、インフォアのコンサルティングサービス部門の支援によって、予定された期間と予算内で計画的に完了することができました。Harris Ranch社は、テクノロジーの変革をリードするインフォアに信頼を寄せ、今後もインフォアとのコラボレーションを強化したいと考えています。

[詳しくはこちら >](#)



インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、170か国以上で67,000以上のお客様を支援しています。インフォアのソフトウェアは、お客様の業務の進化に向けたデザインとなっています。